

令和 8 年度 国民スポーツ大会 弓道競技 少年の部 京都府予選会 実施要項

- 主催 京都府弓道連盟
- 主管 京都府高等学校体育連盟弓道専門部
- 出場資格
 - 選手・監督の参加資格については、第 80 回国民スポーツ大会実施要項総則および競技別実施要項に示された資格とする。
 - 選手の年齢制限
2008 年（平成 20 年）4 月 2 日から 2011 年（平成 23 年）4 月 1 日まで生まれた者とする。
 - 高専 4 年生以上は成年の種別となる。
 - 一家転住等、日本国籍を有しない者については特例処置あり。
 - 原則として京都府弓道連盟に登録をしている者。
 - 選考会・強化練習会を経て、国スポブロック大会に参加する意思がある者。
 - 京都府高等学校体育連盟弓道部大会実施要項を遵守できる者。
- 予選会日程
 - 近的記録会 <近的 16 射程度>（4 月 11 日 9：00～ 武道センター）
※ 参加人数が多い場合は、①の記録会中に選抜を行うことがある。
 - 全国総体個人一次予選会 <近的 4 射>（5 月 9 日 9：00～ 武道センター）
 - 二次記録会（6 月 20 日 予定 9：00～ 滋賀県立武道館）
※③の記録会出場選手は、①、②の結果をふまえて 10 名程度を選抜する。
- 参加料 500 円（近的記録会当日最終締め切り）
- 国スポ予選会への申し込み方法
 - 高校弓道部登録者（別紙の申込用紙にて申し込むこと）
3 月 31 日（必着）までに、高体連主催の試合参加申込書に入力のうえ、電子メールにて国スポ担当者に送信すること。参加料は近的記録会当日に、学校ごとにまとめて担当者へ渡すこと。
 - 京都府弓道連盟組織団体登録者
郵送、FAX または電子メールにて発送または発信すること。
別紙（成年の部のものを使用すること）申し込み用紙を郵送・送信すること。参加料は近的記録会当日に、担当者へ手渡すこと。
申し込み締め切り 3 月 31 日（必着）
 - その他 予選会の途中登録・参加は認めない。
- 最終選考通過者の選考方法
最終選考会終了後、弓道連盟会長・理事長・弓連スポ部ヘッドコーチの 3 名と高体連国スポ部指定コーチの協議によって、強化指定選手 4 名（最大 5 名）を決定する。
- 選考基準
 - 予選会の試合に於いては、的中はもちろんのこと、射技・体配が整っている者を選抜する。
射技については「弓道教本 第 1 巻 射法八節図解」などをもとに選考する。
 - 上記の者の中から過去の記録も参考にし、個人選抜を基本とする。強化指定選手は、最大 5 名までを選考する。
 - 候補者の中で、辞退する場合は、随時担当者へ連絡すること。
- 国スポ近畿ブロック大会、および本大会登録者について
 - 強化指定選手 5 名までは、強化練習を経て 8 月 22 日に和歌山県田辺市で開催される近畿ブロック大会に出場する。5 人目に関する対応は「8(3)(4)」による。
 - 近畿ブロック大会を通過した場合、その試合で行射した 3 名を原則として 10 月 10 日～13 日に開催される国スポ本大会（青森県弘前市）への登録選手とする。
- その他
 - 選考の結果を男女各 6 位まで入賞とする。ただし、順位を決定する競射は行わず、最終選考会議の席上で決定する。
 - 5・6 位に該当する選手について、進学等で戦績の証明が必要な者は担当係まで申し出ること。
 - 強化指定選手を最大 5 名までを選出し、近畿ブロック大会には最大 5 名までのエントリーを行う。5 人目の選手を近畿ブロック大会に起用するかどうかは監督（または指定コーチ）の裁量に任せる。
 - 選考会で 5 人目選手を選出した場合、5 人目にかかる経費は高体連より負担しない。
 - 監督については公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とする。従って、「5」の指定ヘッドコーチが該当資格を有していない場合は、別途、競技団体より有資格者を監督として派遣する。
- 申込先・当面の連絡先
〒615-8102 京都府立桂高等学校 塚脇 真之介 宛
TEL (075) 391-2151 FAX (075) 391-2153
携帯 (090) 6961-6056
電子メール tukawaki-15@kyoto-be.ne.jp